

平成17年11月17日(木)  
10:30～12:30  
厚生労働省専用第15会議室(7階)

## 新しい医療計画の作成に向けた都道府県と 国との懇談会(第3回)

### 議 事 次 第

- 1 モデル医療計画(骨子案)について
- 2 医療計画作成ガイドライン(たたき台)について
- 3 全国で把握すべき指標(案)について
- 4 今後のスケジュールについて

#### (配布資料)

- 資料 1 モデル医療計画(骨子案)について  
資料 2 医療計画作成ガイドライン(たたき台)について  
資料 3 全国で把握すべき指標(案)について  
資料 4 今後のスケジュール等について  
参考資料 1 新しい医療計画の作成に向けた国・都道府県・医療関係者の共同作業  
参考資料 2 山間地等における高齢者の医療・介護の状況(静岡県作成)  
参考資料 3 地域包括ケアシステムの成果(広島県作成)

## モデル医療計画（骨子案）について

# モデル医療計画（骨子案）

☆印は今回の見直しに伴い、新たに盛り込む観点

## はじめに

## 第1章 基本的事項

### 第1節 計画作成の趣旨

法令の根拠、趣旨、特色等を明記  
地域的バックグラウンド（背景）や特殊性にも触れる  
これまでの検討経過（医療計画作成に至る経過）にも触れる

### ☆ 第2節 基本理念

基本理念、目的及び特色等を明記  
国が示すビジョン（基本方針）との整合性

### 第3節 医療計画の位置づけ

基本理念、目的及び特色等を明記  
他の計画との関係  
・都道府県に総合計画等がある場合にはその計画との関係  
・都道府県施策及び他の健康福祉政策との関係  
・都道府県の事業計画や実施計画との関係 など

### 第4節 計画の期間

☆ 基準病床数、医療圏などについては、5年以内に見直し  
医療連携体制などについては、平成20年度から実施

### 第5節 保健・医療の現状

地域の特殊性等・経年変化、全国との比較  
・マップ・グラフ・レーダーチャート等の活用（ビジュアルでわかりやすい表現）、情報の収集方法の明示（インターネット等アドレス等）

#### 1 地勢と交通

・地域の特殊性  
・交通機関の状況、地理的な状況、生活圏 など

#### 2 人口

##### ア 人口

・人口推移  
・年齢三区分別人口  
・世帯数 など

##### イ 将来推計

高齢化率 など

#### 3 平均寿命

現状、将来推計 など

#### 4 健康の状況

・人口動態、医療、介護等に関する統計より、全国平均等と比較、分析して記述

#### 5 受療行動

・入院、通院患者の状況（自地域入院患者数、自地域依存率、流入流出患者数、受療率など）  
・病床利用率、平均在院日数など  
・住民の意向の把握 など

#### 6 医療施設（病院及び診療所など）の概況

病院数、診療所数（有床及び無床診療所、歯科診療所）、病床数（病床種別ごと）などをできるだけ分かりやすく明記

### 第2章 医療提供体制の現状と課題

#### ☆ 1 現状

・病床の整備状況（質的観点、量的観点）  
・主要な事業ごとの医療機能別医療機関  
・医療ニーズと医療資源  
・診療報酬関係施設基準などを明記

#### 2 課題

### 第3章 医療提供体制の構築

・現状と課題，対策をそれぞれ明記

#### 第1節 住民・患者の立場に立った医療提供体制の構築

- ・ 情報提供・開示
- ・ インフォームド・コンセント
- ・ セカンドオピニオン
- ・ 医療機能情報の活用（インターネット等の活用） など

#### 第2節 医療機関の機能分化・重点化・効率化の促進

・ 医療機能調査に基づく分析  
・ 主要な事業ごとに医療ニーズ、医療資源を明記

- ・ 医療関係施設相互の機能分担及び業務連携・共同利用
- ☆ 機能重視した医療連携体制の構築

#### 第3節 事業別の対策

☆

・ 住民患者の受療行動に従って設定  
・ 過度に二次医療圏に縛られないこと  
・ 医療連携の図表を明示  
・ 具体的な医療機能を担う医療機関を明記（医療機関リスト方式、医療機関所在地方式）

- ☆
  - ・情報検索方法（インターネットなど）明記  
 検索方法：所在地、医療機関名、  
 診療内容（診療科）、病名、症状、  
 施設の特徴（在宅診療・終末期ケアなど）
  
- ☆
  - 【指標】9事業別  
 ・総治療期間、在宅看取率、在宅復帰率、地域連携パス利用率、新規透析導入率、  
 休日夜間診療に参加する医療機関の割合 など
  
- ☆ 1 **がん**
  - ・均てん化関係の記述
  - ・がん診療拠点病院
  - ・医療機能に着目した診療実施施設を明記 など
  
- ☆ 2 **脳卒中**
  - ・発症から在宅に復帰するまでの流れを記述
  - ・医療機能に着目した診療実施施設を明記（急性期、回復期、在宅の機能ごとの医療機関） など
  
- ☆ 3 **急性心筋梗塞**
  - ・発症から在宅に復帰するまでの流れを記述
  - ・医療機能に着目した診療実施施設を明記（急性期、回復期、在宅の機能ごとの医療機関） など
  
- ☆ 4 **糖尿病**
  - ・発症から在宅で継続して治療するまでの流れを記述
  - ・医療機能に着目した診療実施施設を明記 など
  
- ☆ 5 **小児救急を含む小児医療**
  - ・発症から外来での通院や入院から在宅に戻るまでの流れを記述
  - ・病態・医療機能に着目した診療実施施設を明記
  - ・小児救急医療提供体制（休日夜間急患センター、入院を要する救急医療機関、救命救急センター、  
 病院間搬送、電話相談事業など）
  - ・医療資源の集約化・重点化 など
  
- ☆ 6 **周産期医療**
  - ・妊産婦の状態に応じた医療機能の流れを記述
  - ・病態・医療機能に着目した診療実施施設を明記
  - ・総合周産期母子医療センター
  - ・搬送体制
  - ・医療資源の集約化・重点化 など
  
- ☆ 7 **救急医療**
  - ・県内ブロックごとにそれぞれの救急医療機関がどのような役割を担うのか、医療機能とあわせて  
 明記（具体的な対応施設の明記）
  - ・休日夜間急患センター、入院を要する救急医療機関そして救命救急センターに実際に搬送される  
 患者の状態を明記
  - ・AEDなど消防との連携と病院間搬送
  - ・病院前救護体制についても記述 など

## ☆ 8 災害医療

- ・県内での災害発生時の対応
- ・県外での災害発生時の対応
- ・広域搬送の方法
- ・DMATの整備状況とその活用計画
- ・災害拠点病院の耐震化
- ・災害拠点病院での医薬品等の備蓄状況
- ・災害に対応した訓練計画

など

## ☆ 9 へき地医療

- ・第10次へき地保健医療対策を踏まえた対応
- ・搬送、巡回診療、医師の確保などへき地の支援方法等による連携体制

など

## ☆ 10 在宅医療（終末期医療を含む）

- ・地域で在宅医療を行っている医療機関とその医療機能の明示
- ・在宅医療を支援する地域の取組を明記

など

## 11 その他の対策

### ☆ ア 医療安全対策

- ・医療安全センター等の役割機能を明記
- ・具体的な相談先を明記

### イ 精神保健医療対策

- ・それぞれの機関ごとの役割を明記
- ・具体的な相談先を明記
- ・心身喪失者等への入院・外来などの対応を明記

### ウ 結核・感染症対策

- ・結核対策、感染症対策について医療機関ごとに明記
- ・インフルエンザ、エイズなどの特定の疾病ごとに具体的な医療機関を明記

### エ 臓器等移植対策

- ・県の取組を記述
- ・相談等の連絡先を明記

### オ 難病対策

- ・リウマチ、アレルギー、C型肝炎などの県の取組を記述
- ・相談等の連絡先を明記

### カ 歯科保健医療対策

- ・県の取組を記述
- ・相談等の連絡先を明記

### キ 血液確保対策

- ・県の取組を記述
- ・相談等の連絡先を明記

### ク 医薬関係

- ・県の取組を記述
- ・相談等の連絡先を明記
- ・治験の実施状況や医薬品提供体制を記述

## ケ その他

- ・ 都道府県が特に力を入れている分野を明記

### 第4章 健康危機管理体制の構築

- ・ 特定の事象について具体的な連携対応
- ・ NBCテロ、輸入感染症、新たな疾病への対応
- ・ 保健所と医療機関等との連携の強化
- ・ 平時対応、有事対応、事後対応を記述

- ・ 健康危機管理体制
- ・ 医薬品等の安全対策
- ・ 食品の安全衛生
- ・ 生活衛生対策

### 第5章 保健・医療・福祉の総合的な取組み

☆

- ・ 他の計画との整合性  
健康増進計画、介護保険事業支援計画、医療費適正化計画（仮称）

#### 第1節 保健・医療・福祉の連携

- ・ 保健・医療・福祉のシームレスな連携体制の構築

#### 第2節 健康づくり運動の推進

- ・ 健康日本21との関係等記述
- ・ 県の取組について記述

#### 第3節 高齢者保健福祉対策

- ・ 高齢者の医療の確保等に関して記述
- ・ 高齢者の保健福祉対策に関して記述

#### 第4節 障害者保健福祉対策

- ・ 障害者の医療の確保等に関して記述【一部再掲】
- ・ 障害者の保健福祉対策に関して記述

#### 第5節 母子保健福祉対策

- ・ 母子保健医療福祉について記述【一部再掲】
- ・ 健やか親子21との関係等記述
- ・ 周産期医療との関係について記述

#### 第6節 保健福祉施設の機能強化

- ・ 地域の保健医療福祉施設・設備の整備、調査研究機能等を記述

- ・ 保健所

- ・ 精神保健福祉センター
- ・ 児童相談所
- ・ 衛生研究所
- ・ 市町村保健センター

## 第6章 人材の確保と資質の向上

・ 医療関係職種について幅広く記述

- 第1節 医師
- 第2節 歯科医師
- 第3節 薬剤師
- 第4節 獣医師
- 第5節 看護職員（保健師・助産師・看護師）
- 第6節 管理栄養士・栄養士
- 第7節 理学療法士・作業療法士
- 第8節 介護サービス従事者
- 第9節 その他の保健医療従事者

歯科衛生士，歯科技工士，診療放射線技師，臨床検査技師・衛生検査技師  
 視能訓練士，言語聴覚士，臨床工学技士，義肢装具士，救急救命士  
 あん摩マッサージ指圧師・はり師・きゅう師，柔道整復師  
 医療社会事業従事者，細胞検査士 など

## 第7章 情報インフラの構築

・ 現状と課題，対策をそれぞれ明記

### 1 広域災害・救急医療情報

・ これまでの取組及び今後の取組について記述  
 ・ 第3章第3節との関係に留意

### 2 医療機関の情報システム

・ これまでの取組及び今後の取組について記述

### 3 遠隔診療

・ これまでの取組及び今後の取組について記述

### 4 保健・医療・福祉のネットワークシステム

・ これまでの取組及び今後の取組について記述

## 第8章 基準病床数

- 1 一般病床と療養病床（二次医療圏ごと）
- 2 精神病床，結核病床，感染症病床（全県）

## 第9章 医療計画の推進方策と進行管理

### ☆ 1 医療計画の周知と情報公開

・これまでの取組及び今後の取組について記述

### ☆ 2 計画の推進体制と役割

- ア 都道府県
- イ 市町村
- ウ 医療機関
- エ その他（保険者等）

・それぞれの役割を明記

### ☆ 3 主な数値目標等

・望ましい医療提供体制の実現に関する分かりやすい数値目標  
・政策的意味合いを併せて表現

### ☆ 4 数値目標等の進行管理

#### ア 進行管理の方法

・PDCA サイクル  
・数値目標の達成に向けた役割と責任を明記  
・達成に要する期間  
・関係者の役割分担と責任  
・達成までの方策

#### イ 進捗状況の広報・周知方法

・広報誌・インターネットなど

### ☆ 5 評価と検討

・達成状況を評価し、全国の状況を勘案しつつ新たな目的値を設定  
・未達成であった分野や全国平均を大きく下回る分野について、改善方策を検討

## 資料編

### ○ 保健医療福祉関係統計資料

- ・統計資料
- ・棒グラフ、円グラフ、レーダーチャート
- ・当該地域は全国的にみてどのような位置づけか

### ○ 9事業別の統計資料

- ・事業別の統計資料
- ・棒グラフ、円グラフ、レーダーチャート
- ・当該地域は全国的にみてどのような位置づけか

## 参 考

### ○ 医療審議会名簿・作業部会名簿